

下丸子駅周辺地区グランドデザイン策定に向けた  
まちづくり検討会

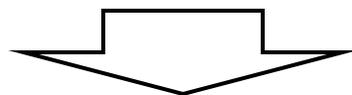
- 第5回 -

<ワークショップ資料>



2024年12月13日

グループごとに作成した  
施策一覧のブラッシュアップ



今年度のまちづくり検討会のまとめ

(仮称) グランドデザインの素案に盛り込みたい取り組みを言語化します！

## ポイント

- ✓作成した提言について、他のグループと協力して提案の精度を高める。
- ✓提案する取り組みは、実施主体や取り組み期間にも言及する。

## 振り返り

ワークショップの下準備

- ✓ 前回のワークショップから引き続き、テーマ別にグループに分かれディスカッションをします。
- ✓ 欠席者がいる場合は、フォローアップをします。

5分  
ワークショップ準備  
(振り返り)

## ディスカッション①

提案施策ブラッシュアップ (グループディスカッション)

- ✓ グループごとに作成した提言をまとめた「施策一覧」を使って、他グループが検討した提言について、議論を行います。
- ✓ 提案がより深度化できそうなポイントや、実行主体・実施期間について、客観的な目線で議論します。

25分×4ターム  
ディスカッション

## ディスカッション②

フリーディスカッション (グループディスカッション)

- ✓ 今回のまちづくり検討会が今年度で最後となります。今年度積み残した議論のテーマや、次年度に向けた課題点について、グループごとに議論します。

20分  
フリーディスカッション

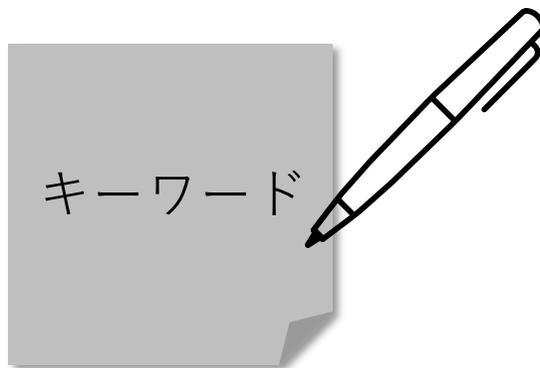
1

ファシリテーターを  
1人決める



2

キーワードは付箋に  
なるべく大きく書き込む  
(1メッセージ、1枚)



3

話に夢中になっても  
なるべく付箋に書く



# ディカッション①：グループディスカッション（25分×4ターム）

自分たちでできること、  
民間でできることも考える

## <手順>

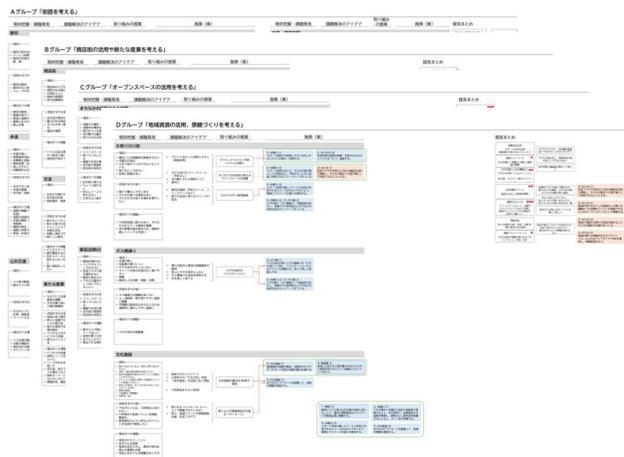
- ①前回のディスカッションをもとに、事務局で作成したグループごとの施策一覧を配布しています。
- ②タームごとに（A,B,C,D）の冒頭5分を使用し、提言内容を事務局が解説します。
- ③自分のグループのタームの際は、他のグループの島へ席を移動し、議論に加わってください。
- ④グループごとの提言内容を振り返り、検討会としての提案に相応しい内容かどうか、ディカッションをします。

## <ポイント>

- ★グループごとに別々で議論を進めてきた提案施策について、自分たちのグループと共通する点があるかどうか確認をします。
- ★グランドデザイン骨子を作成するための、提言となる最後の機会です。
- ★他のグループの提案が、検討会としての提言として相応しいか？追加できることは無いか？も確認をお願いします。

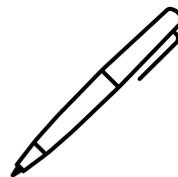
## STEP1 施策説明

## STEP2 ブラッシュアップ



付箋に

ペンで書き込む

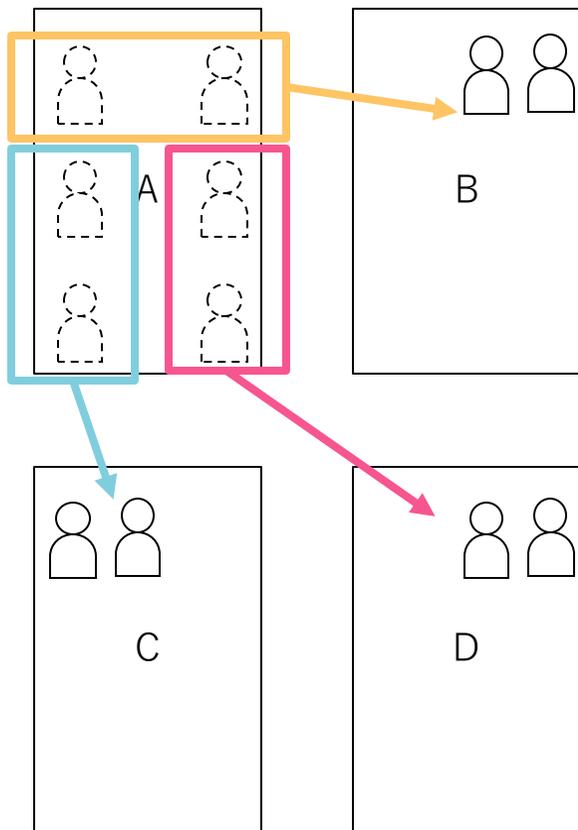


## 4ターム実施

- Aグループ施策
- Bグループ施策
- Cグループ施策
- Dグループ施策

## 例：ターム1

(Aグループの提言を元にまとめた施策について話す時間)



✓ 自分のグループのタームの際は、他のグループの島へ移動し、議論に加わる

✓ これまで自分のグループで話した内容など、補足があれば付け加える

<手順>  
以下の議題をグループ内でシェアし、最後にグループ内で一人ずつコメントを発表して、終了です。（全体発表はありません）

- ① 検討会の感想（振り返り）
- ② 今後のまちづくりで実現したいこと
- ③ 来年度の検討会に向けた課題

## グループワーク A

「街路を考える」

地区内の街路のあり方について  
考えましょう。

【例えば】

- ・多摩川線の踏切遮断による南北の通行やまちの分断などの課題はないか。
- ・目的地に向かうのに不便を感じていないか。
- ・クルマと自転車、歩行者間の通行に支障はないか。
- ・通行だけでない街路の利活用は望まれているか。
- ・舗装など、街路の設備は満足できるか。
- ・段差や障害物などで困っている人がいないか。
- ・災害時の避難などで街路の数や幅員に不足はないか。

## グループワーク B

「商店街の活用や新たな産業を考える」

商店街でできることや  
新たな産業について考えてみましょう。

【例えば】

- ・商店街を活用した賑わいの取組みとしてどのようなことができそうか。
- ・地域のものづくりの技術を継承する取組みができないか。
- ・使われていない建築物や施設を活用した取組みが考えられないか。
- ・新たな起業・育成(インキュベーション)拠点をつくり、多様なチャレンジを支援できないか。
- ・まちに新たな価値を生み出す新たなサービスやビジネスモデルが提案できないか。

## グループワーク C

「オープンスペースの活用を考える」

公園や広場などの  
公共空間について考えましょう。

【例えば】

- ・公園や広場などのスペースは足りているか。
- ・地域のコミュニティの形成の場になっているか。
- ・使われ方は望ましいものになっているか。
- ・利用にあたって望みたいものはないか。
- ・景観・デザイン上工夫する必要がないか。
- ・新たにどのような機能があると良いか。
- ・駅前に広場などの配置は望まれるものか。
- ・災害対応の観点から望まれるものはないか。

## グループワーク D

「地域資源の活用、景観づくりを考える」

多摩川や地区の歴史・文化資源、  
景観について考えましょう。

【例えば】

- ・多摩川河川敷の環境や利活用状況はどうか。
- ・利用するにあたっての改善点はないか。
- ・多摩川の新たな活用の考え方はあるか。
- ・スポーツ・レクの場として機能が充実しているか。
- ・地域の歴史・文化資源をもっと活用できないか。
- ・活用できるとすればどのような取組ができるか。
- ・地区全体の景観は望ましいものか。
- ・改善事項と改善するために何が出来るか。